

理事長 桑田正彦 殿

森永ひ素ミルク中毒の被害者を守る会

岡山県 本部(支部)委員長(支部長) 森脇良明 印

第3回 常任委員会 ( NO, 1 ) 報告書 春木 範子

日 時	2019年 12月 7日 (土) 10:00~12:00		
場 所	ひかり協会東中国地区センター事務所		
出席者	森脇・真田・入江・吉田・岡・平松・牛房・春木		
報告事項			
☆全国本部関係	高野山慰霊祭	10月11日(金)	岡
	全国四役	10月12日(土)	岡
	常任理事会	10月20日(日)	岡・入江
	全国代表者会議	11月3日(日)	森脇・岡
☆都府県本部関係	美作料理教室	9月29日(日)	10人
	編集委員会	9月30日(月)	7人
	学習会	10月13日(日)	8人
	そうじゃ吉備路ウォーキング	11月3日(日)	6人
	楽生関節クラブ	11月9日(土)	15人
	クリスマス会	12月1日(日)	13人
	四役会議	12月1日(日)	
			森脇・真田・入江・吉田・春木
☆協会関係	救済対策委員会	9月12日(木)	平松
	ブロック協力員会議	10月26日(土)	29人
	ブロック二者懇談会	10月27日(日)	岡・森脇・入江・春木
	救済対策委員会	11月7日(木)	平松
	交流会	11月16日(土)	45人
協議・決定事項			
① 今後の予定			
☆自主的グループ活動			
○学習会	12月15日・2月9日・4月19日・6月21日		
○美作料理教室	2月22日(日) 10:00~13:00	津山・高倉公民館	
○楽生関節クラブ	3月28日(土) 13:00~15:00	くらしき健康福祉プラザ 3階和室研修室	
来年度から			
○倉敷料理教室	4・6・8・10・12・2・4月の火曜日	くらしき健康福祉プラザ 3階調理室	
	「1日10品目を食べて健康に」		

☆県本部活動

○リフレッシュ会

3月14日(土) 15日(日)

グランドゴルフ・学習会 岡山総社サントピア

参加費 12000円程度

② ブロック協力員研修会議を受けて

斎藤先生の講演会では「森永ひ素ミルク中毒事件」の過去からの教訓・現在の私たちの活動・そして未来の私たちに向けての力強いエールを頂き、これからの守る会活動への指針を与えて頂いたと思いました。これからの10年・20年と最後まで、私たち被害者自身が親から受け継いできた「守る会」を守り、ひかり協会の事業を継続させていく為に、お互いに一丸となって支え合っていかなければならないと話しました。

③ 交流会を受けて

今回は「14年目の訪問」に関わってくださった大塚先生の講演会を企画していたのですが、体調不良のため急遽、当時一緒に活動して下さっていた松尾元保健士さんの講演会になりました。当時の保健士さん達の粘り強い活動のおかげで、今の「守る会」が有るんだと言う事を改めて感じました。大塚先生の体調も考慮して1日開催の交流会となりましたが、せっかく久しぶりに会った被害者の仲間たちなのに、お弁当の時間だけしか交流が出来なくて残念だったと、会員の方からの意見が出ていました。

④ 今年も数々の災害が有り、安否確認などの仕方が話題になりましたが、被災された被害者自身の方から協会に連絡を入れて貰うようお願いしておき、落ち着いた頃に協会の方から連絡を入れて貰う様にするのが良いのではないかと話しました。

⑤ 「浅田裁判」の勝訴を受けて岡山市が軟化。一律的に介護保険への移行を勧めないと言っているが、もしもすでに移行してしまった被害者たちがいればその人達に利益の差が産まれないようにしてほしいとの意見が出ました。

⑥ 協会の行事で、午前と午後に別々の行事をセッティングした場合に現在は昼食の用意をしていないのですが、今後は協会への要望事項としてお願いしていくようにすればいいのではないかと話しました。

⑦ 協会の職員が定着しないことについて、東中国地区センターだけではないかもしれないが、病気による長期離脱など最近特に顕著だと思うので、労働環境を整えとかいろいろ考えなければいけないのではないかと無理のない仕事やストレスのない仕事というのは難しいかもしれないが、全国本部でもしっかり議論して欲しい。私たち被害者自身の救済にも影響してくる大事な事だとの意見がでました。

⑧ 職員が新しい方が増えて、役割分担の確認をしてほしい。何でもセンター長経由ではなく、みんなでもっといろんな事を分担すべきではないかと誰に聞けば判るのかをはっきりして欲しいとの意見が出ました。

⑨ 二者懇ではしっかり議論する時間を保証する為に、当日資料配布を極力減らし、報告事項は簡潔にしてほしいとの意見が出ました。

⑩ 今年度、岡山市の地域包括支援センターからの依頼で研修会の講師として、守る会からDVDの上映とお話をさせていただいたが、来年も是非にといいことで依頼が来ている。今後も同じように行政に向けて、岡山市だけでなく倉敷市や他の市町村にも働きかけていってはどうか？

との意見が出ました。

- ⑩ これから第二次 10 年計画の第三期詳細計画の作成に向けての意見集約が始まります。自分たち自身の問題としてしっかり取り組んでいきたいと思って、なるべく多くの人の意見が聞けるような機会を作っていきましょう！と話しました。